

中国

中華人民共和國
 ©People's Republic of China

約13億の人口と世界4位の面積を擁する中国は、今や世界2位の経済大国。ビジネスを含めた日本人の渡航先として、近年はトップの座を守っています。観光資源の面でもとりわけ恵まれた国で、旅行者を引きつける風物は枚挙にいとまがありません。古代から約4000年の歩みの中で、商（殷）に始まり清に至る数々の王朝がもたらした歴史的・文化的な遺産、壮大なスケールの仏教美術、地域で異なる多彩な景観美、あるいは56の民族が今も守る独自の文化……。こういった要素が重なって唯一無二の魅力を放つ場所も多く、アジアにおいてユネスコの世界遺産への登録件数が最多という事実にもうなずけます。



エリア概要

■その1

日本の約【1】倍となる約960万km²の面積を誇る中国。広大な国土は首都・北京や、19世紀半ばから租界地として繁栄した上海など【2】つの直轄市、【3】の省、【4】自治区などの【5】つの自治区、香港・マカオの2つの【6】に分かれています。さらにこの行政区分をベースに、以下の8つの地域に大別することができます（香港、マカオは除く）。

■その2

華北……北京市、【7】市、河北省、山西省、山東省、河南省
 華中……上海市、江蘇省、浙江省、安徽省、湖北省
 華南……広東省、海南省、福建省、【8】省、湖南省、貴州省、
 広西チワン族自治区
 東北地方と内モンゴル……遼寧省、【9】省、黒龍江省、
 内モンゴル自治区、【10】自治区
 西北地方とシルクロード……陝西省、【11】省、青海省、
 【12】自治区
 西南地方とチベット……重慶市、四川省、雲南省、
 チベット自治区

■その3

地勢は西から東に向かって低くなっており、西南に位置する【13】自治区内のチョモランマ（エベレスト）が中国及び世界の最高峰。その高さは約8844mです。全長約6300kmで世界第【14】位、水運の大動脈である【15】と、古代文明を育んだ【16】が西から東へうねりながら東シナ海へ向かって流れ、農地である平原は【17】に多くなっています。中でも最大なのが【18】平原です。

問題 1

エリア概要文中の【 】に該当するものを語群から選び、記号で記入してください。

■その1

1	2	3	4	5	6
---	---	---	---	---	---

語群

- A. 特別行政区 B. 22 C. 26
 D. 4 E. 5 F. 内モンゴル

■その2

7	8	9	10	11	12
---	---	---	----	----	----

語群

- A. 寧夏回族 B. 天津
 C. 甘肅 D. 吉林
 E. 新疆ウイグル F. 江西

■その3

13	14	15	16	17	18
----	----	----	----	----	----

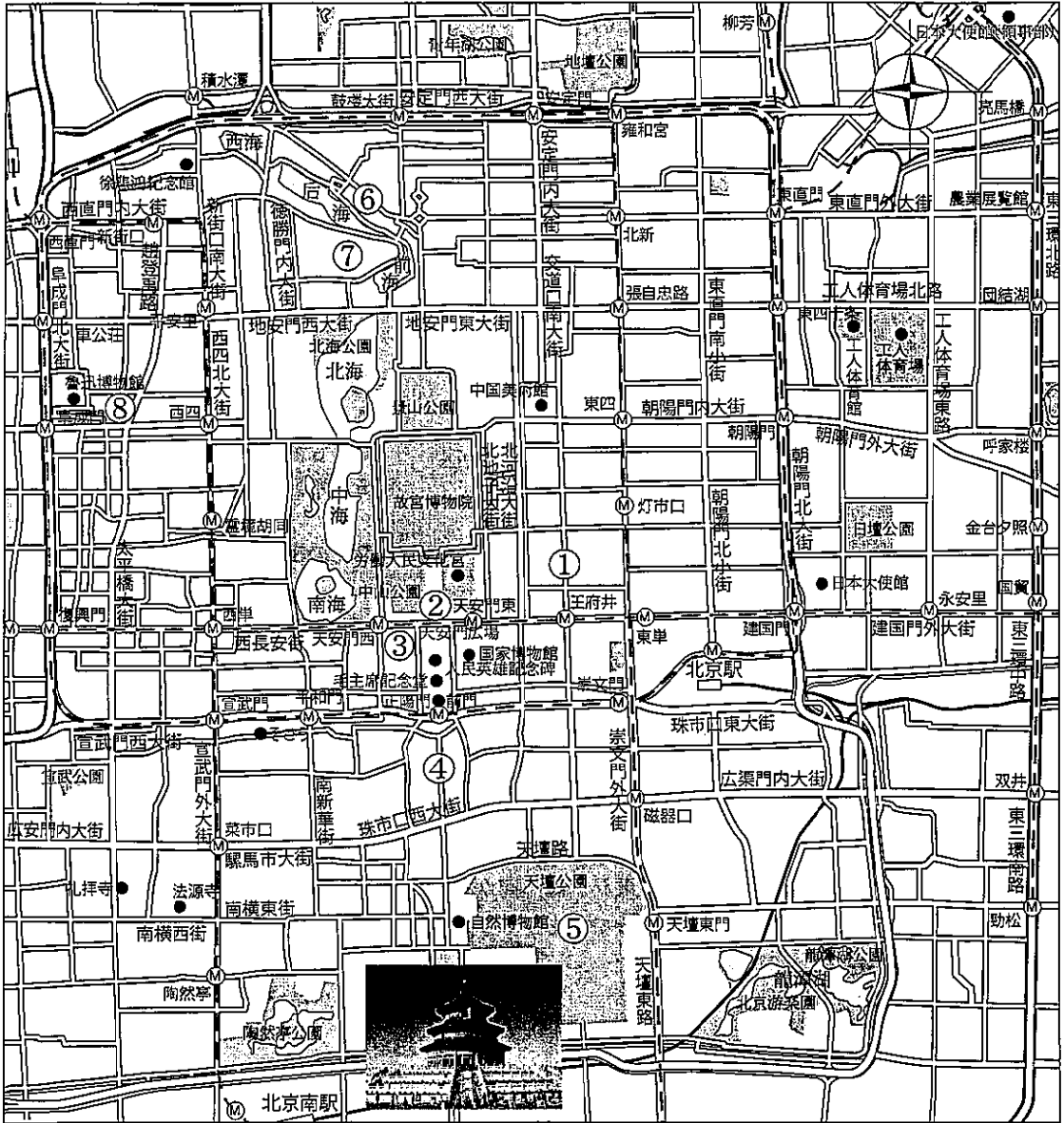
語群

- A. 長江 B. 黄河 C. 東北
 D. 東部 E. チベット F. 3

北京市街

問題 2

北京市街図の中の①～⑧について、語群1からは地名や建物名を、語群2からは該当する説明を選び、記号で記入してください。



■その1

	①	②	③	④
語群1				
語群2				

語群1

- ア. 人民大会堂 イ. 前門大街 ウ. 天安門
エ. 王府井大街

語群2

- A. 北京オリンピックを前に整備されて、ノスタルジックな街並みに変わりました。前門から南に延びるこの通りを西に入った大柵欄街は、明代からの歴史を誇る商店街。老舗が揃っています。
B. 「北京の銀座」といわれる、代表的なショッピングストリート。デパートや巨大ショッピングモールなどが集まっています。通りの西側にあり、軽食の屋台が続く王府井小吃街の活気も魅力です。

- C. 中国のシンボルです。1949年の中華人民共和国の成立は、毛沢東がここで宣言しました。明・清代に皇帝が詔書を発した場所でもあります。赤壁の上の楼閣からは、南北880m、東西500mの名高い広場を一望できます。
- D. 毎年、全国人民代表大会（全人代）がここで行われます。完成は1959年。全人代の会場である1万人収容の大会議場や、各省・市・自治区の名前がついていて、内装に地方色を取り入れた部屋などを備えています。

■その2

	⑤	⑥	⑦	⑧
語群1				
語群2				

語群1

- ア. 祈年殿 イ. 什刹海 ウ. 恭王府 エ. 白塔寺

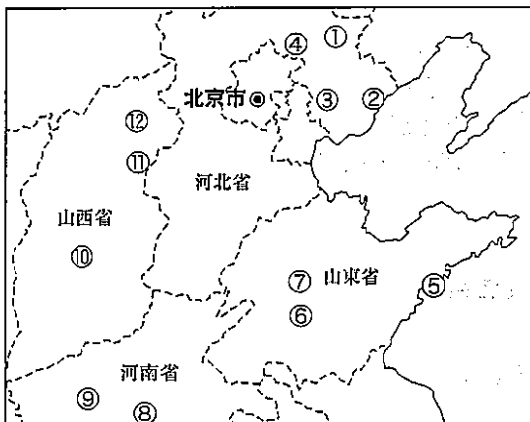
語群2

- A. 正式名称は妙応寺ですが、寺の象徴である、高さ約51mのチベット式仏塔にちなんだこの通称でも呼ばれています。仏塔は13世紀の元の時代に、ネパール人の職人により建てられました。
- B. 古くから北京市民に親しまれてきた湖の周辺にカフェやバーが立ち並び、散策に最適のエリア。この一帯には、伝統の四合院（四方を家屋で囲んだ中に庭を置く住宅様式）の民家が並ぶ路地・胡同が多く、昔ながらの素顔の北京に出会えます。
- C. 明・清代に皇帝が天の神を祀り、五穀豊穡を祈願した祭壇建築群、天壇の中心を成す建物。北京のランドマーク的存在です。15世紀に造られ、19世紀に再建されました。高さ38mの3層の円形建築で、内部は華麗に彩られています。
- D. 清の道光帝の息子である恭親王の住まいでした。約6万㎡の敷地に庭園と邸宅があります。北京にある清代王府の中でもとくに保存状態がよく、王府（皇族の邸宅）の風雅を堪能できます。

河北省・山西省・河南省・山東省

問題3

下の地図の①～⑩について、語群1からは地名や建物名を、語群2からは該当する説明を選び記号で記入してください。



■その1

	①	②	③	④
語群1				
語群2				

語群1

- ア. 普陀宗乘之廟 イ. 老龍頭長城 ウ. 清東陵
エ. 金山嶺長城

語群2

- A. 中国全土を東西に走る、世界遺産万里の長城。そのうち渤海に突き出ている部分です。同じ秦皇島市に位置し、万里の長城の東端部における要衝の、山海関とともに訪ねたい場所です。
- B. 清代の皇帝が夏を過ごした離宮である避暑山荘の北側と東側に点在する寺院群が外八廟です。避暑山荘とともに世界遺産となっている外八廟のひとつが、このチベット仏教の寺院。チベットのラサにあるポタラ宮を模したものとして有名です。
- C. 北京と河北省の境目に位置し、北京から約130kmの距離にあります。全長は約20km。険しい山並みをうねるように延びる、その美しい眺めでも知られています。
- D. 清代の17世紀～20世紀初めにかけて造営された、皇室の陵墓。康熙帝ほか5人の清の皇帝や西太后など、多くの皇族が埋葬されています。乾隆帝の陵墓・裕陵の地下宮殿や、13年かけて造られた西太后の陵墓は大きな見どころです。